

令和5年度 学校評価アンケートについて

川崎市立井田小学校
校長 松原 晴美

地域・保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解ご支援をいただきありがとうございます。過日実施いたしました学校評価(児童・保護者・教職員)アンケートの結果についてご報告させていただきます。

児童アンケートの結果より

- ① 『学校の勉強でできるようになったことが増えていますか』の質問に対しては、どの学年も90%以上の児童が「たくさん増えている」「増えている」と感じています。学びに向かう力が育ちつつあることがわかります。
- ② 『学校のきまりを守る』ことについても、どの学年も90%を超える児童が学校のきまりを守って生活をする事ができているのは頼もしい限りです。高学年が低学年の模範となっていくことを理解し、約束を守り、よりよい学校にしていこうという気持ちで学校生活を送れている児童が多いことがうかがえます。
- ③ 『学校では、楽しく生活できていますか』については、90%を超える児童が「できている」と答えています。この結果に安心せず、引き続き児童指導に取り組んでいきたいと思えます。
- ④ 地域や保護者の方とふれあうことについては、本年度は、どの学年もコロナ以前の活動の多くを再開いたしました。そのような中でも、1年生…交通安全教室、2年生…野菜づくり名人、町探検、3年生…消防体験、交通安全教室、4年生…中原支援学校との交流、5年生…井田米作り、6年生…生け花体験などには、全面的にご協力をいただき、子どもたちは有意義な学習をすることができました。今後も多くの子どもたちにさらにふれあいの機会を設けていきたいと思えます。
- ⑤ 『友達にやさしくすることができていますか(相手の気持ちを考えて、接することができますか)』については、どの学年も90%以上の児童が「できている」「だいたいできている」と答えています。こちらも、この結果に安心せず、道徳教育や共生共育などを通してよりよい人間関係を築いていけるように引き続き指導をしていきたいと思えます。
- ⑥ 挨拶に関しては、代表委員会でも自主的に朝の挨拶運動に取り組んでおり、挨拶がいっぱいの学校にしようとしていた成果が表れてきているように思えます。今後も、引き続き取り組んでいきたいと思えます。
- ⑦ 『心配なことがあったとき友達や先生に相談できそうですか』の質問では、「できる」が約80%にとどまっています。残り20%の子どもたちの心に寄り添える環境づくりに努めていきます。
- ⑧ 『安全に気をつけることができましたか』については、「よくできている」の回答が多く、子どもたちなりに登下校や放課後に安全に気を配っていることがうかがえました。また、PTAの皆さまの登校時の見守り活動も子どもたちにとっては大きな安心材料の一つとなっています。地域の方々も児童の安全には気を配ってくださっていて危険な事案があると連絡をくださっています。引き続き安全に気をつけて安心して学校生活を送れるよう、折に触れて指導していきます。

保護者・教職員アンケートの結果より

- ・保護者の皆さまには、多くの方にご回答をいただきましたことに感謝申し上げます。
- ・今年度の4つの重点項目について、全体的に肯定的な回答をいただけたことを教職員一同嬉しく思います。

- ・①の「楽しくわかりやすい授業づくり」につきましては、教職員が更なる授業力の向上をめざし、日々の教材研究をはじめ、校内授業研究や各研修会に取り組んでまいりたいと思います。

- ・②の「安心な学校生活」につきましては、引き続き、教職員全員で児童指導に取り組んでまいりたいと思います。

- ・③の「全校での指導体制」については、保護者の皆さまのご回答では「わからない」の割合が他と比べて高く出ておりました。なかなか伝わりにくい部分かと思いますが、学校といたしましては、教職員全員でのサポート体制を整えております。保護者の方からは見えにくい部分かと思いますが、学校説明会等で、引き続き、保護者の方のご理解につながるよう、お伝えしていきたいと思っております。

- ・④の「地域や保護者の方の力が、教育活動に生かされている」につきましては、日頃からさまざまな場面でご協力いただき、本当にありがたく思っております。地域、保護者の方の支えによって、子どもたちの健やかな成長につながっていると思っております。今後も、教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

自由記述について

多様な視点からご意見をいただきありがとうございます。

さまざまな内容について、いただいたご意見については、内容を職員で受け止め、相談しながら、今後の改善へとつなげてまいります。